

情報システム利用技術に関する研究  
建築分野における情報システムの応用技術  
**A Study on Computer Technology Symposium**  
Application of information systems to architectural design and engineering

○構造 一郎\*1, 環境 二郎\*1, 計画 三郎\*2  
Ichiro KOUZOU\*1, Jirou KANKYOU\*1 and Saburo KEIKAKU\*2

\*1 建築大学建築学科 教授 工博  
Professor, Department of Architecture, University of Kenchiku, Ph.D.

\*2 情報株式会社設計部 部長 博士(工学)  
Manager, Design Department, Joho Corporation, Ph.D.

**Summary:** For long papers in Japanese, the summary should be written either in English. The maximum length of the summary is 200 words in English.

oo  
oo  
oo  
oo  
oo  
oo  
oo  
oo  
oo  
oo  
oo  
oo  
oo  
oo  
oo  
oo  
oo  
oo  
oo  
oo

キーワード: 建築; 構造; 環境; 計画; 情報  
**Keywords:** Architecture; structure; environment; planning; information.

1. はじめに

「論文」は6ページで構成する。  
上下の余白は25mm, 左右の余白は20mm。和文は明朝体, 英文はローマン体を用いる。  
タイトル, 著者名, 職位等, 要旨, キーワードは1段組で, 本文は2段組で記す。

2. 題目・著者名・所属等・英文要旨・キーワードについて

2.1. 題目

題目は日本語, 英語の順で, 14ポイント, ボールド, 中央揃え(副題は10.5ポイント)。英語題目主題はHeadline Capitalization, 英語副題はSentence capitalizationとする。

• **Sentence capitalization:** Symposium on computer

technology of information, systems, and application

• **Headline capitalization:** Symposium on Computer Technology of Information, Systems, and Application

2.2. 著者名

著者名は日本語, 英語の順に9~10ポイントの中央揃えで, 日本語の発表者名に○印を付ける。\*(合い印)は半角\*を上付きにする。英語著者名はHeadline Capitalizationとする。

2.3. 所属等

所属・職位・学位は日本語, 英語の順に9~10ポイント, 左揃えで記す。日本語の所属等には半角の\*と著者名に対応した番号を付ける。英語の所属等はHeadline capitalization。

## 2.4 英文要旨

要旨は、本文が日本語の場合は 9～10 ポイントの英語で 200words 以内で記述する。

## 2.5. キーワード

キーワードは日本語、英語の順で、最大 6 つまでを 9～10 ポイントで中央揃え、それぞれをセミコロンで区切る。英語のキーワードは **Sentence capitalization** とし、ピリオドで終わる。

題目と著者名の間、著者名と職位等の間、職位等と概要の間および概要とキーワードの間は 1 行あける。

## 3. 本文

キーワードの下に 2 行あけて本文を記す。本文は 2 段組で、1 段の幅は 82mm、段組の間は 6mm とし、1 段にはなるべく 25 字×48 行（文字の大きさ 9 ポイント相当）入るように設定する。寸法内であれば、文字数で 1 文字、行数で 1 行程度の差があってもよい。1 ページ目については、題目等が入るので本文の行数は各自調整すること。本文の各段落の頭は、必ず字下げ（1 文字）する。

## 4. 図表について

### 4.1. 図について

本文と図の間は 1 行空け、図は中央揃えにする。図幅は段の幅 82mm 以内または 2 段分の 170mm 以内。図の次行には図番および図題を設け、図番および図題の下は 1 行空ける(図 1)。

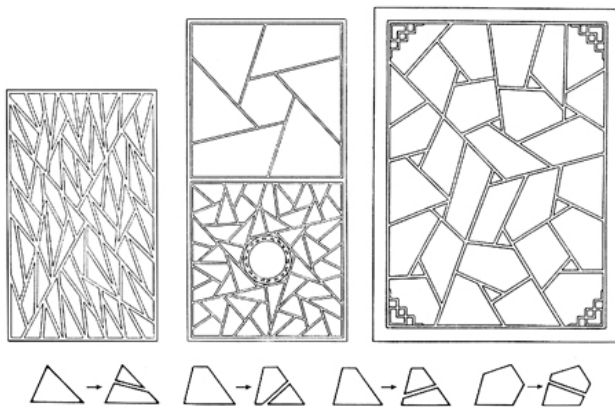


図 1 図題は図の下に

### 4.2. 表について

本文との間に 1 行空け、表の前行に表番および表題を設ける。表の幅は、段の幅 82 mm 以内または 2 段分の 170mm 以内とし、表の下は 1 行空ける（表 1）。

表 1 表題は表の上に

Please use Times New Roman font with a size of 8 points	Please use Times New Roman font with a size of 8 points

## 5. 参考文献

6 ページ目の最後には、区切り罫線の後に参考文献を 8 ポイント、行間 11 ポイントで記す。

